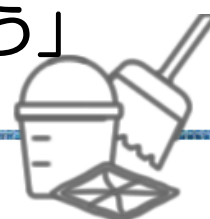




小学校用『われらクリーン調査隊』授業4
「身近にあるものを使ってそうじをしよう」



ガイドー式



目次

【全体の概要】	3
【授業4】	
概要	6
授業進行ガイド	7
参考資料ガイド	9

われらクリーン調査隊

小学校対象 /生活科・家庭科・総合的な学習の時間/1時間(45分)×7授業
※各授業は原則45分で完結していますが、2時間連続での実施を推奨している授業もあります

●授業の概要

われらクリーン調査隊は、掃除について楽しく学び、学校・家庭生活に活かすダスキンオリジナルカリキュラムです。効果的な掃除の指導法を教えてほしいという先生方の声を受け、現職の先生方の力をお借りして開発いたしました。カリキュラムは、学級活動で取り組めるよう、各授業が1時間(45分)で完結するように作成されています(授業6・発展授業のみ2時間(90分)をお勧めしています)。

カリキュラムは、

- ☑【基礎・基本編】授業1～授業5
- ☑【応用編】授業6～授業7
- ☑【発展編】発展授業

の3段階8授業で構成されています。各授業における対象学年を設定していますが、学校やクラス・児童の状況に応じてアレンジして、実施いただくことも可能です。

また全授業ともに、学校の毎日の掃除時間と連動させることで、学習した内容を継続的に実践・応用されることをお薦めします。

●学習指導要領での位置づけ

【生活科】

目標 自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心を持ち、地域のよさに気付き、愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な行動ができるようにする。

内容 公共物や公共施設を利用し、身の回りにはみんなで使うものがあることやそれを支えている人々がいることなどが分かり、それらを大切に、安全に気を付けて正しく利用することができるようにする。

【家庭科】

目標 日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、身近な生活に活用できるようにする。

内容 住まい方に関心をもって、整理・整頓(せいとん)や清掃の仕方が分かり工夫できること。

【総合的な学習の目標】

横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

●授業の構成 ※本授業の背景を色づけしています。

基礎・基本編

授業1 どうしてそうじをするのだろう(45分) 【対象:全学年】

掃除に対して日ごろどのような思いで取り組んでいるかなどを振り返らせ、掃除をしなかったらどうなるかを想像したり、実際に教材を確認したりしながら、掃除の必要性について探っていく。

※低学年向け授業案・教材と、中・高学年向け授業案・教材を用意しています。

授業2 そうじ用具を正しく使おう(45分) 【対象:全学年】

掃除用具の正しい使い方について学習する。ダスキンが提供する映像教材や、実習を通して掃除用具に対する理解を深め、掃除に対する意欲向上にもつなげる。

※ぞうきん・ホウキ(チリトリ)・掃除機・モップについて学習できます。

授業3 学校そうじの正しい手順を知ろう(45分) 【対象:全学年】

掃除の正しい手順について学習する。ダスキンが提供する映像教材や、実習を通して掃除手順に対する理解を深め、これからの掃除に対する意欲向上にもつなげる。

※黒板の拭き方、窓の拭き方、階段の掃き方、廊下の掃き方、トイレ掃除について学習できます。

授業4 身近にあるものを使ってそうじをしよう(45分)【対象:全学年】

学校にはどのような汚れがあるかを確認した上で、汚れに対して効果的な掃除方法、身近なものを掃除用具として活用できることに気づき、実際に効果を感じることで今後の活動への意欲を持たせる。

授業5 よごれにあったそうじの方法を調べよう(45分) 【対象:中・高学年】

実習を通して、汚れにあった掃除方法、用具を正しく選択することの大切さに気づく。また、汚れにあった掃除方法を考え、正しい方法を知ることで、これからの生活に活かしていこうという意欲を持たせる。

授業6 学校そうじの合格基準を作ろう(90分推奨) 【対象:高学年】

学校をいつもきれいにするには、どうすればよいかを考え、誰もが理解できる学校掃除の合格基準を作成する。担当場所の合格の状態をデジタルカメラで撮影し、合格基準を保つためにはどのような掃除をしたらよいか、掃除の手順を見直し、考える。

授業7 世の中にはどんなそうじがあるのだろう(45分) 【対象:中・高学年】

家庭や学校などの身近な掃除から、それ以外の場所の掃除やプロの掃除まで掃除に対する児童の意識を広げる。そして、快適な生活を保つために、地域の人や掃除のプロが、常に努力をしていることに気づかせ、社会での掃除の必要性を理解させる。

発展 下級生にそうじの大切さや方法を伝えよう(90分) 【対象:高学年】

掃除の大切さや掃除用具の正しい使い方、手順をふりかえり、他の学年に伝えることで、掃除に対する理解を深め、毎日の掃除時間への応用につなげる。

※【基礎・基本編】の学習後に実施いただくと効果的です。

※きょうだい学級など、高学年が低学年の掃除を手伝うときにご活用いただけます。

応用編

発展編

●授業のねらい

学習項目	知識・理解	関心・意欲・態度	思考・判断・ 創意工夫	技能・表現
授業1 どうしてそうじをするのだろう	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 掃除の大切さ、必要性がわかる ➤ 生活していると自然に出る汚れと人間が出す汚れに気づく 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 掃除に関心を持ち、汚れや掃除をすることに興味を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 掃除をしなければどうなるのかを考える 	
授業2 そうじ用具を正しく使おう	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 効果的な掃除用具の使い方がわかる 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 学習したことを、掃除の時間に应用したいという意欲を持つ ➤ 学習したことを家庭での手伝いとして実施してみようという意欲を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 掃除用具の効果的な使い方と、効果的な理由を考える 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 効果的な掃除用具の使い方を習得し、掃除時間などで実践できる
授業3 学校そうじの正しい手順を知ろう	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 効果的な掃除の手順がわかる 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 学習したことを、掃除の時間に应用したいという意欲を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 効果的な掃除手順と効果的な理由を考える 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 効果的な掃除の手順を習得し、掃除時間などで実践できる
授業4 身近にあるものを使ってそうじをしよう	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 身近なものを工夫することで、効果的な掃除用具になることがわかる 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 掃除に関心を持ち、積極的に掃除に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ どのようなものが掃除用具になるか考える ➤ 身近なものが掃除用具として、どのように活用できるかを考える 	
授業5 よごれに合ったそうじの方法を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 汚れの種類によって掃除の仕方や掃除用具を工夫することがわかる 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 掃除に関心を持ち、積極的に掃除に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 汚れに合った掃除の仕方はどのようなものか考える ➤ 汚れに合った掃除用具や掃除方法はどのようなものか考える 	
授業6 学校そうじの合格基準を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 合格基準とは何かがわかる 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ みんなが快適に過ごせる環境づくりに関心を持つ ➤ 合格基準をつくってみようという意欲を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ みんなが快適に過ごせる、きれいな学校にするにはどうしたらいいかを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 見る人を意識した撮影ができる ➤ 気づいたことをワークシートにまとめられる
授業7 世の中にはどんなそうじがあるのだろう	<ul style="list-style-type: none"> ➤ なぜ掃除のプロが求められているのかがわかる 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 快適に生活するために、今後の掃除に対しても、意欲的な姿勢を示す 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 掃除のプロの話を知った上で、掃除にはどのような意義があるか考える 	
発展 下級生にそうじの大切さや方法を伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 要点をまとめて整理する 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 他の学年に掃除の大切さや必要性を伝えようという意欲を持つ ➤ グループで協力して活動しようとする態度を示す 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 相手にわかりやすく伝えるためには、どのようなことに気をつけなければならないかを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 相手にわかりやすく伝えることを意識して伝える

授業4 身近にあるものを使ってそうじをしよう

【対象：全学年】

学校の汚れについて確認し、汚れに対して効果的な掃除方法や、身近なものを掃除用具として活用できることに気づきます。また、実際に効果を感じることで、今後の掃除時間への意欲を持たせます。

進行概要

	min	概要
導入	5	掃除時間に使用する掃除用具を振り返り、汚れに対して効果的な掃除用具について考えることを伝える
展開 ①	10	<ul style="list-style-type: none"> ・教室の汚れ探しをし、場所によってさまざまな種類の汚れがあることに気づく ・見つけた汚れに対して、普段、どのような掃除用具で掃除をしているかを振り返る
展開 ②	15	身近なものを工夫することで、効果的に汚れを落とすことができることに気づく <ul style="list-style-type: none"> ・参考資料を読み、さまざまなものが掃除用具として活用できることを知る
実習	10	身近なものを利用して掃除をおこなう
まとめ	5	本日の振り返り

使用教材

	タイトル	仕様	画面	概要	使用
①	参考資料 (身近にあるものを活用しよう)	Microsoft® Word® (A4 サイズ)	2 枚	身近にあるものを使った掃除用具を紹介した資料	児童

準備物

配付資料： ・参考資料

用 具： ・参考資料(身近にあるもの)の中から、いくつか準備する
 ・古い歯ブラシ(各自持参)
 ・石けん水
 ・歯磨き粉

「身近にあるものを使ってそうじをしよう」 授業進行ガイド

進行用スライド		流れ	
導入 5分		ねらい	●授業の見通しをもつ
		進行・教師の投げかけ	【説明】 ・学校でいつも掃除をしているけれど、どんな掃除用具を使っていますか？今日は汚れを効果的に落とすことができるように、「掃除用具」について考え、実際に掃除をしてみましょう。
展開① 10分		ねらい	●教室の汚れ探しをし、場所によってさまざまな種類の汚れがあることに気づく ●普段の掃除用具について振り返る
		進行・教師の投げかけ	【発問】 ・まず「教室」の汚れを確かめましょう。毎日教室掃除をしています、どこにどんな汚れがあるでしょう？あらためて汚れを探してみましょう。 ※1分間で教室の汚れを探させ、発表させる 【説明】 ・黒板の下はチョークの粉、床の上や隅には砂やホコリや消しゴムのかす、壁には黒いシミ、電気スイッチには手アカなど、いろいろな汚れがありましたね。 (児童の発表内容に合わせ、場所による汚れの特徴などを説明する) 【発問】 ・普段はそれらの汚れをどのようにどんな用具を使って掃除をしていますか？ ※普段の掃除について振り返らせ、気づいていない汚れや、掃除していない汚れがあることに気づかせる 【発問】 ・すき間につまっているほこりなどの汚れを効果的に取るにはどうしたらよいでしょう？ 今から、身近にあるものでどんなものが掃除用具として活用できるか、汚れを取ることができるか考えていきましょう！
展開② 15分		ねらい	●身近なものを工夫することで、効果的に汚れを落とすことができることに気づく
		進行・教師の投げかけ	【説明】 普段身近にあって、掃除に使えるもの・・・例えばこのわりばしを使った掃除用具。これを使えば、小さなすき間に入った汚れをこすりとることができます。これをヒントにして、他にはどんな用具でどんな汚れが取れるか考えてみましょう。 ※児童に意見を聞き、よい気づきがあれば評価する。 ※参考資料の配付 【説明】(身近なものを工夫することで掃除用具として利用できることがわかる) ・このシート(参考資料)は、身近なものの利用の仕方などが載っています。 ・わりばしや綿棒やつまようじを使うと、すき間もきれいになりますね。あとは、靴下や使い終わったカードも掃除用具になります。

展開 ③ 10分		ねらい	●身近なものを利用して掃除をおこなう
		進行・教師の投げかけ	【発問】 ・今日はみんなに歯ブラシをもってきてもらいました。歯ブラシを使うと、教室の中のどんなところをきれいにできるでしょうか。 ※予想される児童の反応：ドアのレール、窓のさん、机やいすの脚、黒板のチョーク置き…など 【説明】 ・いい意見が出ましたね。先生のところに、石けん水と歯磨き粉も用意していますので、使ってもいいですよ。 ・汚れがきれいに取れた時は、他の汚れも探して、もっときれいにしましょう。 【発問】 ・では、〇〇時〇〇分まで、きれいにしましょう。 ※歯磨き粉と石けん水を使って掃除をした場合には、ぬらして固く絞ったぞうきんを用意しておき、拭き取る必要があります。
まとめ 5分		ねらい	●本時をふりかえり、掃除の楽しさや、汚れが落ちた後の気持ちよさに気づく
		進行・教師の投げかけ	【発問】 ・いつもと違う掃除用具を使って、掃除をしてみてどうでしたか？ 【説明】 ・汚れに合った掃除方法や掃除用具を選ぶことの大切さがわかりましたね。みんなに渡した参考資料には、家でも使える情報が載っています。ぜひ、おうちの人と一緒に身の回りにあるものを工夫して掃除用具を作って掃除をしてみてください。 ※学習した週(月)は特別掃除週(月)間とし、参考資料に載っている掃除用具を家から持ってきて掃除をさせてもよいでしょう。

・身近なものがどのような掃除用具になるかを確認できるリストです。児童に、「わりばし、歯ブラシなどは手の届かない場所にも便利だということや、ティッシュペーパーやラップの意外な使い方、軍手やくつ下、ガムテープなども、ちょっとした使い方の工夫で、効果的な掃除用具に生まれ変わることを伝えてください。
 ・「家の人に見せて、一緒につくってみよう！」などと呼びかけてください。

みじか かつよう
身近にあるものを活用しよう

身の回りにはそうじに役立つものがたくさんあります。
 使い古したものも、捨てる前にうまく利用してみましょう。

そうじ用具 <small>ようぐ</small>	そうじの方法 <small>ほうほう</small>	使い方 <small>つかい</small>
しんぶんし 新聞紙 	くっつけて取る ほごする	そうじをする時、まわりがよごれないようにほごするのに 使用。また、水にひたしてしぼり、細かくちぎって玄関や 教室のすみにまいてはきそうじ
古い歯ブラシ 	こする	スポンジではとどかない細かい部分のよごれを、こすり 取ったり、かき出したり、みがいたりするのに便利
わりばし 	こする かき取る	ゆびが入らないようなすき間は、わりばしの出番。その まま使ってよごれをこそげ落とすほか、布をまきつけて ふきそうじにも
つまようじ 	かき取る	細かいみぞや、シャワーヘッドのあなのそうじに。漂白剤 などを一部分にだけつけたいときにも便利
めんぼう 	ふく かき取る	家電製品や細かいでこぼこのある部分にかつやく。水を ふくませたり、洗剤をつけたりすると、より効果的
ふで筆 	はたく	照明器具のかさ、パソコンのキーボード、人形など置物の ホコリ取りにかつやく

<p>ティッシュペーパー</p> 	<p>せんざい 洗剤がたれないようにする</p>	<p>かんきせん べんき 換気扇や便器のがんこなよごれは、せんざい 洗剤がたれないようにティッシュペーパーをかぶせてしばらくおいておく。よごれがういておとしやすい</p>
<p>しょくひん 食品用ラップ</p> 	<p>じょうはつ ふせ 蒸発を防ぐ ほご 保護する</p>	<p>ひょうはくじ せんざい 漂白時や洗剤をぬりつけたとき、じょうはつ ふせ 蒸発を防ぐために上からはっておく。そうじ中、よごれてはいけない場所にも じぜん 事前にラップでガード</p>
<p>ドライヤー</p> 	<p>あたた 温めて取る</p>	<p>まどにはったシールを取るときにドライヤーでシールを あたた 温めると取りやすい</p>
<p>古いデニム地 デニム地</p> 	<p>こする</p>	<p>デニムにクレンザーをつけてこするとこうかてき 効果的。</p>
<p>ぐんて 軍手</p> 	<p>ふく ほご 保護する</p>	<p>ケガを防ぐだけでなく、水にぬらしたりせんざい 洗剤をつけたりしてこま 細かいところのふきそうじにべんり 便利</p>
<p>ふよう 不要なつ下</p> 	<p>ふく ほご 保護する</p>	<p>ぐんて 軍手をぞうきん代わりにするように、そのまま手にはめてふきそうじ</p>
<p>ガムテープ</p> 	<p>くっつけて取る</p>	<p>ねんちやく 粘着ローラーがなくても目についたゴミはさっとくっつけて、手間いらずでかんたん</p>
<p>きげんき 期限切れのカード</p> 	<p>かき取る</p>	<p>こびりついたよごれをかき取るのにかつやく</p>